

議会の 新型コロナウイルス感染症対策

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策へのご理解ご協力に心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が解除されましたが、終息には至っておらず、まだまだ油断できません。市議会では、感染症拡大防止のため、4月9日に議会の対応方針を定め、感染防止の体制強化に取り組んでいます。また、4月24日には新型コロナウイルス対策に関する要望書を小島市長に提出しました。市の危機対策は、この議会の要望が大きく反映されました。

市議会といたしましては、引き続き市行政と連携・協力の下、市民の皆様の暮らしを守るため、全力で取り組んでまいります。

白岡市議会議長 井上 日出巳

● 議会から市長へ要望書を提出 4月24日 ●

1 感染拡大防止対策の強化・徹底について

新型コロナウイルス感染症に関する正確な情報を収集し、市民に対して積極的に情報発信し、広く情報共有を図ることを徹底すること。また、感染防止に対する注意喚起〔手指のアルコール消毒やこまめな手洗い、マスクの着用、3密（密集・密接・密室）の回避、外出自粛など〕を徹底すること。

2 学校休業等への対応について

園児や児童・生徒の安全確保と精神的ケアに努めること。

また、小中学校を再開する際には、児童・生徒への感染防止対策に努めるとともに、児童・生徒の学力低下の防止等に対し必要な措置を講じること。

3 経済対策について

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている各種事業所などの実態の把握に努め、対応に苦慮している事業者に対しては、各種支援制度を周知するとともに、相談・支援体制の充実を図ること。

また、収入が減少した市民に各種支援制度を周知するとともに、市としても支援策を講じること。

4 医療提供体制等の強化について

市内の感染者情報を速やかに継続的に具体的に提供されるよう県に強く要望されたい。重症者への医療提供はもとより、軽症者への対応も確保できるよう県や白岡市医師会とも連携し、医療提供体制を確立されるよう強く要望する。

※ 新型コロナウイルス感染症対策については、各会派から多数の要望事項が提案されましたが、会派代表者会議において協議した結果、各会派の要望事項を添付した上で、特に重要と思われる以上の4点について要望しました。